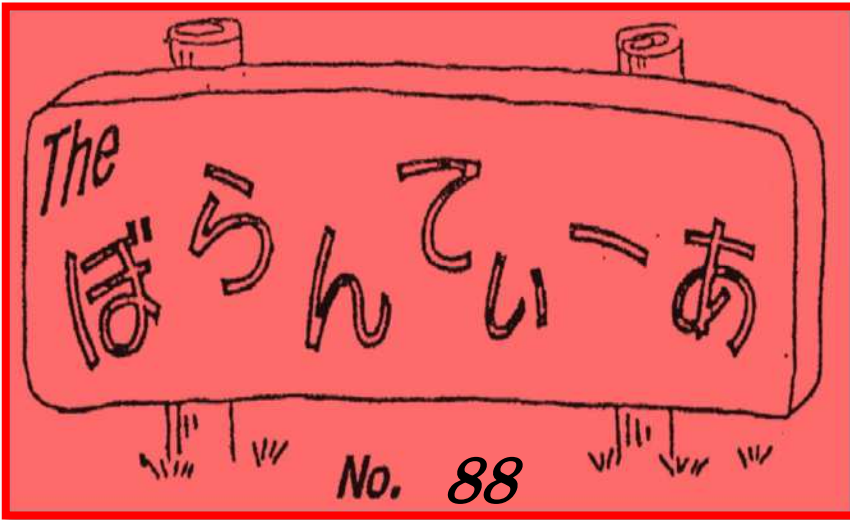


発行/鈴鹿市ボランティア連絡協議会  
〒513-0801 鈴鹿市神戸地子町 383-1  
TEL059-373-5750 FAX059-382-7330

企画・編集/The ぼらんていあ編集部

目次

- ◇ボラ連・部会上期活動報告・下期計画
- ◇新規加入団体紹介・防災コラム No8
- ◇防災視察研修会・団体紹介
- ◇QR コードからの情報・編集後記



## ☆鈴鹿市ボランティア連絡協議会

鈴鹿市ボランティア連絡協議会会長 戸口孔二



9月13日に鈴鹿市社会福祉協議会が主催した「令和5年度 第2回ボランティアグループ代表者会議」が開催されました。その中で、鈴鹿市ボランティア連絡協議会（以下ボラ連という）の活動報告を各部長から行いました。上半期は計画時期となり、下半期は上半期の計画を具体的に展開する実行の時期に成ります。実行に当たっては、皆さんの協力が無くては実施出来ません。是非ご支援、ご参加をお願い致します。



京都市市民防災センター ミニ消防車

翌14日に防災部会が防災視察研修会を開催しました。車中「民話語りすず音」の藤井真澄さんが「お母さんの木」と言う出兵する息子を想い桐の木を植えて帰りを待つ母親の物語を語って頂きました。皆さんの協力を得て楽しく学べた防災研修会と成りました。有難うございました。



・ ・ 今年度の主な部会活動

上期活動報告・下期計画・ ・ ・

### 《事業部会》

上期: 1. 「ふれあい広場鈴鹿」10月7日開催 2. 「ボランティアの集い」令和5年度内開催

下期: 1. 「ふれあい広場鈴鹿」は啓発ブース設置 ボラ連活動（機関誌・団体紹介誌配布と利用方法）紹介と情報バンク活動紹介 2. 「ボランティアの集い」令和6年2月に開催予定

### 《研修部会》

上期: 1. 他市町ボランティア連絡協議会との交流会は、11月上旬に桑名市を訪問する方向で折衝する。2. 先進地視察研修は、木曽岬町にある障がい者就労継続支援A型事業所を候補として検討

下期: 1. 3月他市町ボランティア連絡協議会との交流会 2. 先進地視察研修（検討中）。

### 《防災部会》

上期: 1. 情報バンク登録団体交流会（情報バンク特集の提案）2. The ぼらんていあ 87号（情

報バンク特集) 防災コラム掲載中 3.9/14 防災視察研修(京都市市民防災センター)

下期: 1. R6年度活動計画検討 2. R5年度振り返りとR6年度に向けて

3. 「The ぼらんていーあ」88・89号へ防災コラム掲載

《広報部会》

上期: 1. 6月「鈴鹿市ボランティア団体紹介誌」WEB版配信

下期: 1. 機関誌発行 10/20「The ぼらんていーあ 88号」 11/20「The ぼらんていーあ」ふれあい広場特集 WEB限定版 3/20「The ぼらんていーあ 89号」



## 新規加入団体活動紹介(1) 「動物福祉 ムック王国」

ムック王国では、飼い主が居ない犬や、猫の殺処分を減らす活動をしています。

過去に殺処分は7割が子猫である事から、野良猫を増やさないT.N.R【トラップ、ニューター、リターン】活動をしています。

不妊手術をして片方の耳をVカットをして、元の場所へ戻し。一代限りの地域猫として、あたたく見守って頂く事で、地域の問題に取り組んでいます。

T.N.R活動中には、保護が必要な病気や怪我猫や、ミルク子猫の保護をする場合もあります。



桜耳【Vカット】



ミルクを与えています



捕獲器



里親様を募集しています



### 防災コラムシリーズ第8回

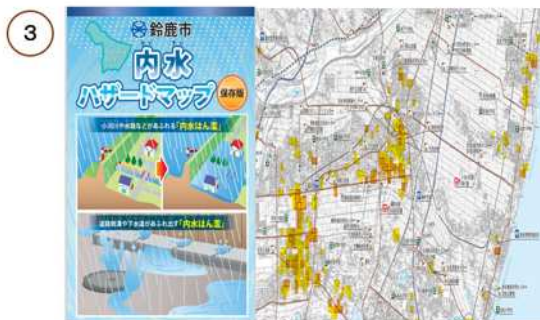
(防災部会)

### 地域を知る ~ハザードマップ編~



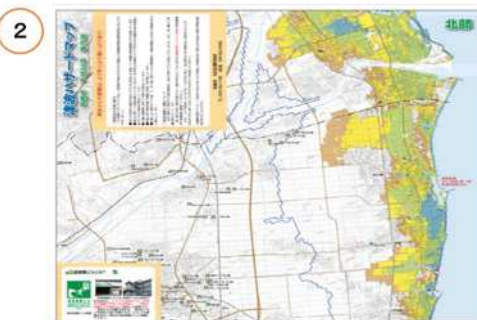
防災マップ

風水害・地震・土砂災害の情報や避難所情報が掲載されています。



内水ハザードマップ

過去の「内水氾濫」情報と被害を最小にするための基本情報も掲載されています。



津波ハザードマップ

津波情報や避難目標ライン、避難所情報が掲載されています。



重ねるハザードマップ

住所を入力すると周辺地域のハザードを重ねて閲覧できます。

出典: ①~③は防災情報/防災マップ鈴鹿市HPより引用

④ 出典: 国土地理院 <https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/maps/Index.html>を加工して作成



## 防災視察研修会に参加して！！

パニック回避？貴重な体験

9/14(木) 京都市市民防災センターにて  
～まだ揺れてるみたい～



これは、震度 6、テーブルの下にもぐり脚を持つての揺れ体験後の感想。『今から始めます』『来るぞ来るぞ』と心して構えてでも怖かった。又、火事での煙中体験、煙は上へ上へ上がるので、低くかがむ体勢で口を押えて行動。全く前が見えない怖い！恥ずかしながら、参加の消防団員に手を引いて貰い無事脱出。



また、水難予防として水圧がかかる中でどの程度、扉が開くか？10cm～40cm を体験 10cm20cm は、何とか開いた。

30cm びくともしない。つまり、車運転中に 20cm 以上の水（タイヤが浸かる）ならドアを開けられない⇐金槌の用意

火事に遭遇した時、1番にすること『火事だ！』と叫ぶ⇐周知と補助

**左写真では、** 大声で『火事だ！』『火事だ！』と連呼実施。火を消す前にする事を徹底されました。



実際に地震や火事などの災害に遭遇したら、多分パニックになるだろうが、少しでも役にたったと思う。さてと、我が家の防災グッズを見直そう～と。  
(広報部会 R.F 記)



## ボランティア活動紹介 (2) 「ハートフル・アクセス」

ハートフル・アクセスは、三重県バリアフリーアドバイザー養成講座（現ユニバーサルデザインアドバイザー養成講座）終了者を中心に、2002年5月に結成しました。



当会は、老若男女や障がいのある人もない人もすべての人の人権が尊重され、安全で快適に暮らせるハートフルでユニバーサルなまちづくりを協働で目指すことを目的としています。

主な活動内容は、学校や企業からの依頼を受け、児童生徒等にユニバーサルデザインのまちづくりについての講義や体験講座を行っています。

講義では、ユニバーサルデザインとバリアフリーの違い、おもいやり駐車場区画の設置理由と使い方のマナー、ヘルプマーク・ヘルプカード等について説明します。体験講座では、障がい者及び介助者の双方の立場を体験してもらいますので、ハード・ソフトの両面から自分たちに何ができるのかを考えていただき、当日からできる事を確認していただくことで日常生活での不便さを少なくするまちづくりを進めています。

結成当初から比べると活動会員が減少していますので、一緒に活動してくださる方を募集中です。是非、私たちと一緒に活動してみませんか？  
(北川清美 記)





## 防災視察研修会の写真集は



QRコードからご覧いただけます。



バスの中・昼食会場・昼食メニュー・  
防災説明会・消火活動・水圧体感・煙からの避難などの写真を掲載しています・・・！！



## 鈴鹿市社会福祉協議会のHPを見よう



鈴鹿市ボランティア連絡協議会では  
主な活動の「見える化」に取り組んでいます

下記のQRコードにスマホをかざしてご覧ください

① 鈴鹿市ボランティア連絡協議会の 加入団体名や活動内容は・・・		
<b>ボラ連・登録団体</b>		
② The ぼらんていーあ 83号以降の記事は・・・		
<b>ボランティアセンター</b>		
<b>ボラ連</b>		
③ 社協すずか ボランティア通信の記事は・・・		
<b>福祉の広報</b>		
④ 鈴鹿市社会福祉協議会の活動は・・・		
<b>鈴鹿市社会福祉協議会</b>		



ご利用ありがとうございました



### 編集後記

コロナは「5類」に移行後も増加しているようですが、日本中4年ぶりの伝統イベントが各地で待ちわびた笑顔と活気の中で迎えられています。確実に社会を回す仕組みが順調にできているように感じます。そして、私たちのボランティア活動も息を吹き返し人々の笑顔に接しています。

「密を避ける」コロナ禍の対応・対策では、病院では執刀医と指導医のコミュニケーションや医療関係者のデータやり取りにもリモート時代を身近に感じます。また、チェーン店ではタッチパネル操作での注文やロボットによる配膳もよく見かける様になりました。

難病の芥川賞「ハンチバック」作家、市川沙央さんの病床で自己の育みは、周りの機器と自分なりの利用方法を見つけたことでしょう。誰もが夢と希望に挑める新たな機器や人々の支えに出会えるといいですね。

(高本)